

令和 6 年度 遠野市一般会計予算の要領

『遠野の未来共創予算』

1 予算総額 181 億円

(1) 前年度予算額に比べ 8億 5,000万円の減 (△ 4.5%)

(2) 予算額比較

(単位：千円)

	総 額	財 源 内 訳				
		国 庫	県	市 債	そ の 他	一般財源
令和6年度 予 算 額	18,100,000	2,176,964	1,269,230	1,033,500	1,695,163	11,925,143
令和5年度 予 算 額	18,950,000	2,421,522	1,279,227	1,511,200	1,952,890	11,785,161

(市債は臨時財政対策債を除く)

【参考】 予算の推移

(単位：千円)

	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
予 算 額	17,990,000	17,250,000	17,350,000	17,110,000	18,950,000	18,100,000
前年度比	1.2%	△4.1%	0.6%	△1.4%	10.8%	△4.5%

(3) 予算の特徴

令和6年度は、「第2次遠野市総合計画後期基本計画」の4年目となるため、この3年間の取組を検証し、必要な見直しを図りながら、将来像に掲げる「永遠の日本のふるさと遠野」の実現を確かなものとするため、成果をあげていかなければなりません。

また、少子高齢化、高度情報化社会の急速な進展や国際化の潮流など社会が大きく変化する中、コロナ禍後の生活様式の変化や物価高騰への対応など、新たな課題に直面しています。

この急速な変化に、柔軟に対応しながら、地域経済の回復に向けた、観光振興、関係交流人口の拡大はもとより、「産業振興・雇用確保」と「少子化対策・子育て支援」の2つの重点施策をしっかりとしたものに創りあげてくるとともに、自律的で持続可能な財政運営の下、明るい未来に向け、市民と共に果敢にチャレンジする「共創」予算として、新規19事業を加えた 357事業、総額 181億円で編成しました。

ア 地域の“やる気”を応援（4事業・82,568千円）

昨年は、遠野ホップ栽培60周年を迎え、地域の宝物「ホップ」を最大限活用したまちづくりへのチャレンジが動き出しています。また、持続可能な食料供給を目指す有機栽培の推進や有害鳥獣とされるニホンジカを活用したジビエ事業の展開など果敢に挑戦する地域のやる気を応援します。

◇	[新規] ホップ生産100年チャレンジ事業費	3,079千円
◇	[新規] 体験型ブルワリー整備支援事業費	35,000千円
◇	[新規] みどりの食料戦略推進事業費	1,665千円
◇	野生鳥獣害防止対策事業費	42,824千円

イ 持続可能なまちづくりへ“挑戦”（4事業・19,399千円）

カーボンニュートラルシティとして、地域経済循環と地域脱炭素化の両輪で地域課題の解決に取り組む「グリーントランスフォーメーション」の推進と市民サービスの利便性向上や行政事務の効率化・技術の高度化に資する「デジタルトランスフォーメーション」の推進を図ります。

◇	[新規] カーボンニュートラル推進事業費	2,000千円
◇	[新規] 住まいの省エネルギー改修推進事業費	1,850千円
◇	[新規] デジタル基盤改革推進事業費	3,973千円
◇	DX推進事業費	11,576千円

ウ 産業振興・雇用確保（71事業・1,776,168千円）

市内産業全体の“やる気”と“元気”を創生するため、「環境変化に対応した足腰の強いタフな農林水産業の推進」「起業への積極的な支援と新しい時代への投資」「生産性と供給力を高める事業投資の促進と人材の確保」「観光推進体制の再構築による遠野観光のリニューアル」に重点において経済の再生と好循環に向けて取り組めます。

◇	若者しごとサポート事業費	26,401千円
◇	[新規] 公共牧場利用促進事業費	66,460千円
◇	[新規] 特定地域づくり事業協同組合検討事業費	1,050千円
◇	ものづくり産業振興事業費	248,596千円
◇	[新規] 観光・交流施設整備保全事業費	16,947千円
◇	[新規] かやぶき屋根再生事業費	80,421千円
		ほか

エ 少子化対策・子育て支援（27事業・1,811,002千円）

妊産婦や乳幼児に対する健康相談を拡充し、子どもの発育発達状況を確認するとともに、育児の不安解消に努めます。また、乳幼児から高校生までの医療費給付について所得制限を撤廃するとともに、一部負担金の廃止により医療費を完全無償化とし、子育て世代の経済的負担の軽減を図ります。

◇	わらすっこの療育支援事業費	59,832千円
◇	乳幼児等医療費給付事業費	28,051千円
◇	子ども医療費給付事業費	28,707千円
◇	[新規] 子育て応援在宅育児支援事業費	4,270千円
◇	[新規] 結婚新生活支援事業費	3,167千円
◇	すこやか子育て保健事業費	39,299千円
		ほか

オ その他、主な事業（資料No.3 主要事業一覧表のとおり）

市内二つの高校魅力化の一環として、生徒のアイデアを形にする「高校生×未来デザインプロジェクト事業費補助金」を創設し、想像力と企画力の向上につなげます。さらに、子どもたちの可能性を引き出し、世界で活躍できる人材を育成するため語学を含めた異文化体験活動を実施します。

また、誰もが、いつまでも地域の担い手として活躍できるよう、自治体連携によるヘルスケア事業で得たノウハウをいかした「健幸ちゃれんじ応援事業」など「第2次遠野市総合計画後期基本計画」を着実に推進します。

◇ [新規] 健幸ちゃれんじ応援事業費	40,142千円	
◇ ふるさと応援推進事業費	268,230千円	
◇ 高校魅力化サポート事業費	17,923千円	
◇ 地域教育サポート事業費	21,453千円	
◇ [新規] 中学校屋内運動場長寿命化改修事業費	6,585千円	
◇ [新規] グローバル人材育成推進事業費	12,245千円	ほか

(4) 総合計画・実施計画の調整状況

ア 総合計画・実施計画（実施期間：R6～R7）は、105事業を実施・総額 88億 2,500万円

◇ 総合計画・実施計画（R6～R7）の調整結果

事業費	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
8,824,883千円 (事業数 105事業)	1,053,649千円	1,661,013千円	1,933,000千円	2,226,788千円	1,950,433千円

イ 令和6年度当初予算における実施計画掲載事業の調整結果は、96事業・33億 4,000万円

◇ 令和6年度当初予算における実施計画掲載事業の調整結果

事業費	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
3,339,842千円 (事業数 96事業)	538,278千円	397,318千円	849,300千円	649,418千円	905,528千円

ウ 令和6年度・総合計画大綱別事業費の調整結果 … 主要事業一覧表のとおり（資料No.3）

大綱1 自然を愛し共生するまちづくり	事業数 77事業 (実施計画掲載事業 18事業 / 事業費 959,816千円)	事業費 3,470,546千円
大綱2 健やかに人が輝くまちづくり	事業数 85事業 (実施計画掲載事業 20事業 / 事業費 306,381千円)	事業費 5,552,149千円
大綱3 活力を創意で築くまちづくり	事業数 84事業 (実施計画掲載事業 34事業 / 事業費 1,223,206千円)	事業費 2,435,188千円
大綱4 ふるさとの文化を育むまちづくり	事業数 59事業 (実施計画掲載事業 18事業 / 事業費 708,092千円)	事業費 1,992,235千円
大綱5 みんなで考え支えあうまちづくり	事業数 52事業 (実施計画掲載事業 6事業 / 事業費 142,347千円)	事業費 4,649,882千円
合計 (新規事業…19件、廃止事業…27件[事業統合含む])	事業数 357事業 (実施計画掲載事業 96事業 / 事業費 3,339,842千円)	事業費 18,100,000千円

(5) 健全財政に向けた取組

- ア 各種団体への負担金・補助金の見直し…対象159件中増額22件、減額20件→結果11,784千円増
…要因：賃金引上げによる人件費の増や物価高騰、経済活動の回復等による
- イ ふるさと納税の取組強化…充当事業の明確化やPRの充実により150,000千円増

2 主な一般財源

(1) 市税	2,962,890千円（対前年度予算額	112,327千円増、	3.9%）
ア 市民税	1,157,079千円	（同	9,086千円減、△0.8%）
（イ）個人市民税	854,031千円	（同	14,927千円増、1.8%）
（ロ）法人市民税	303,048千円	（同	24,013千円減、△7.3%）

イ 固定資産税	1,532,967千円	(同	112,375千円増、	7.9%)
(ア) 純固定資産税	1,511,125千円	(同	112,224千円増、	8.0%)
(イ) 国有資産等所在市町村交付金	21,842千円	(同	151千円増、	0.7%)
ウ 軽自動車税	98,126千円	(同	3,351千円増、	3.5%)
エ 市たばこ税	174,718千円	(同	5,687千円増、	3.4%)

※ 令和6年度税制改正による個人住民税の定額減税については、確定後に補正予算で対応します。

(2) 地方交付税	7,171,631千円	(対前年度予算額	14,300千円増、	0.2%)
ア 普通交付税	6,431,630千円	(同	14,300千円増、	0.2%)
イ 特別交付税	740,000千円	(同	0千円、	0.0%)
ウ 震災復興特別交付税	1千円	(同	0千円、	0.0%)

(3) 臨時財政対策債	25,000千円	(対前年度予算額	35,200千円減、	△58.5%)
-------------	----------	----------	------------	---------

◇地方交付税+臨時財政対策債について、対前年度予算額比較 (単位：千円)

	令和5年度 当初予算額	令和6年度 当初予算額	増減額	増減比
地方交付税 A	7,157,331	7,171,631	14,300	0.2%
臨時財政対策債 B	60,200	25,000	△35,200	△58.5%
A + B	7,217,531	7,196,631	△20,900	△0.3%

(4) 地方譲与税等

ア 地方譲与税	406,050千円	(同	32,050千円増、	8.6%)
(ア) 地方揮発油譲与税	72,000千円	(同	0千円増、	0.0%)
(イ) 自動車重量譲与税	227,000千円	(同	4,000千円増、	1.8%)
(ウ) 森林環境譲与税	107,050千円	(同	28,050千円増、	35.5%)
イ 法人事業税交付金	48,000千円	(同	0千円、	0.0%)
ウ 地方消費税交付金	660,000千円	(同	20,000千円増、	3.1%)
エ 環境性能割交付金	11,000千円	(同	10,000千円減、	△47.6%)
オ 地方特例交付金	14,000千円	(同	0千円、	0.0%)

(5) 繰入金 (主要三基金)

ア 財政調整基金繰入金	500,000千円	(同	0千円、	0.0%)
イ 市債管理基金繰入金	122,057千円	(同	28,598千円減、	△19.0%)
ウ 公共施設等整備基金繰入金	80,000千円	(同	0千円、	0.0%)

◇主要三基金年度末残高 (見込み) の状況 (単位：千円)

	令和4年度 (決算額)	令和5年度 (決算見込額)	令和6年度 (決算見込額)
財政調整基金	1,611,536	1,560,437	1,360,437
市債管理基金	567,114	557,568	437,568
公共施設等整備基金	480,871	404,149	324,149
計 (A)	2,659,521	2,522,154	2,122,154
健全財政5ヵ年計画数値 (B)	1,703,708	1,602,708	1,612,708
計画数値との差額 (A)-(B)	955,813	919,446	509,446

※ 令和6年度決算見込額には令和5年度実質収支額の財政調整基金繰入見込額を含む

※ 市民1人当たりの令和6年度末主要三基金残高見込額 86,721円 (R6. 1.31住基人口 24,471人で算定)

3 市債借入額 1,058,500千円 (対前年度予算額 512,900千円減、△32.6%)

(1) 事業に充てる市債 1,033,500千円 (同 477,700千円減、△31.6%)

(2) 一般財源として活用する市債 (臨時財政対策債) 25,000千円
(同 35,200千円減、△58.5%)

◇市債現在高見込額 (下段は健全財政5カ年計画の数値) (単位:千円)

令和5年度末 現在高見込額	令和6年度中増減見込額		令和6年度末 現在高見込額
	発行予定額	償還額(元金)	
18,184,617	1,058,500	2,095,592	17,147,525
18,319,906	1,049,300	2,070,578	17,298,628

※ 市民1人当たりの令和6年度末市債現在高見込額 700,728円 (R6.1.31住基人口 24,471人で算定)

4 過疎対策に伴う特定財源を充当する事業

(1) 「過疎対策事業債」充当事業 (単位:千円)

事業名	事業費	うち 過疎債額
ア 経営企画費 (遠野の元気創造基金積立金) / 2.1.6	156,441 (うち積立金 144,000)	144,000
イ 馬事振興ビジョン推進事業費 / 6.1.4	28,634	20,000
ウ 観光・交流施設整備保全事業費 / 7.1.3	16,947	16,900
エ かやぶき屋根再生事業費 / 7.1.3	80,421	78,000
オ 橋りょう長寿命化整備事業費 / 8.2.1	310,000	129,800
カ 安心安全な道づくり事業費 / 8.2.2	109,050	49,100
キ 通学路緊急対策事業費 / 8.2.2	15,000	6,200
ク 消防車両更新事業費 / 9.1.3	30,315	30,000
ケ 中学校屋内運動場長寿命化改修事業費 / 10.3.3	6,585	6,500
コ 重要文化財千葉家住宅整備事業費 / 10.4.5	226,271	73,000
計 (10事業)	979,664	553,500

※ 「過疎地域の持続的発展の支援に関する特別措置法」による当該市町村が、総合的な市町村計画に基づき、過疎地域の自立促進を図り、もって住民福祉の向上、雇用の増大、地域格差の是正及び美しく風格ある国土の形成に寄与するための経費について、その財源とすることができる地方債です。

起債許可予定額は国の枠配分によって行われます。対象事業費に対する借入割合(充当率)は100%で、後年度において元利償還金の70%が普通交付税の基準財政需要額に算入されます。

(2) 「遠野の元気創造基金」充当事業 (単位:千円)

事業名	事業費	うち 基金充当額
ア 小さな拠点による地域づくり推進事業費 / 2.1.1	267,892	16,500
イ 総合交通対策事業費 / 2.1.1	81,349	68,650
ウ 道と川の市民協働推進事業費 / 2.1.1	7,540	2,200
エ 明るく安全なまち推進事業費 / 2.1.1	26,848	8,000
オ 健幸ちやれんじ応援事業費 / 4.1.1	40,142	23,750
カ まちなか商い振興事業費 / 7.1.2	30,968	2,000
キ 関係交流人口拡大事業費 / 7.1.4	10,465	1,600
ク で・くらす遠野定住促進事業費 / 7.1.4	13,165	2,000
ケ 鍋倉公園緑化再生事業費 / 8.4.2	2,000	1,000
コ 学びのまちづくり推進事業費 / 10.4.1	63,008	17,300

サ 遠野遺産認定事業費 / 10.4.5	1,518	1,000
計 (11事業)	544,895	144,000

※ 過疎対策事業債（ソフト事業分）を財源に積み立て、産業振興、市民協働による集落の整備等の行政課題に対応するための事業の財源として役立てます。

5 各基金を充当して実施する事業

(1) 「永遠の日本のふるさと遠野基金」充当事業 (単位：千円)

事業名	事業費	うち 基金充当額
ア ケーブルテレビ事業特別会計繰出金 / 2.1.1	82,171	16,000
イ 地域農業マスタープラン実践支援事業費 / 6.1.3	9,763	2,000
ウ まつり振興事業費 / 7.1.3	18,380	2,000
エ 「遠野市史」編さん事業費 / 10.4.3	22,480	1,000
計 (4事業)	132,794	21,000

※ 合併市町村自立支援交付金、合併特例事業債及び寄附金を財源に積み立て、市民協働の推進、地域振興等を図るための事業の財源として役立てます。

(2) 「産業振興基金」充当事業 (単位：千円)

事業名	事業費	うち 基金充当額
ア すこやか子育て保健事業費 / 4.1.4	39,299	660
イ 若者しごとサポート事業費 / 5.1.1	26,401	26,401
ウ 外国人材受入支援事業費 / 5.1.1	2,000	2,000
エ ホップ生産100年チャレンジ事業費 / 6.1.3	3,079	3,079
オ ビールの里づくり (TKJプロジェクト) 事業費 / 6.1.7	7,000	7,000
カ 六次化パワーアップ事業費 / 6.1.7	9,306	5,000
キ 体験型ブルワリー整備支援事業費 / 6.1.7	35,000	11,667
ク 情報交流センター管理費 / 7.1.2	7,855	2,000
ケ ものづくり産業振興事業費 / 7.1.2	248,596	9,360
コ 遠野駅前拠点施設管理費 / 7.1.2	19,781	1,400
計 (10事業)	398,317	68,567

※ ふるさと納税などをルールに基づいて積み立て、地域産業における課題解決のための事業の財源として役立てます。

(3) 「わらすっこ基金」充当事業 (単位：千円)

事業名	事業費	うち 基金充当額
ア みんなで応援子育てのまち推進事業費 / 3.2.2	15,534	4,015
イ 魅力ある学校づくり事業費 / 10.1.2	2,723	1,000
ウ こども本の森遠野運営管理費 / 10.4.3	22,515	5,000
エ ブックスタート事業費 / 10.4.4	310	310
計 (4事業)	41,082	10,325

※ 市内外から寄せられた寄附金により積み立て、子どもが健やかに育つ環境等の充実を図る事業の財源として役立てます。

(4) 「いつまでも元気ネットワーク基金」充当事業 (単位：千円)

事業名	事業費	うち 基金充当額
ア 地域福祉連携推進事業費 / 3.1.1	35,773	250
計 (1事業)	35,773	250

※ 福祉の向上を目的に寄せられた寄附金により積み立て、高齢者福祉等の充実を図る事業の財源として役立てます。

(5) 「市有林造成基金」充当事業 (単位：千円)

事業名	事業費	うち 基金充当額
ア 市有林管理事業費 / 6.2.2	19,983	500
イ 市有林造林事業費 / 6.2.2	62,956	21,744
計 (2事業)	82,939	22,244

※ 市有林の売却益等により積み立て、林業振興や学校施設整備等の事業の財源として役立てます。

(6) 「森林環境譲与税基金」充当事業 (単位：千円)

事業名	事業費	うち 基金充当額
ア カーボンニュートラル推進事業費 / 4.1.6	2,000	1,000
イ 林業総務一般事務費 / 6.2.1	1,574	1,374
ウ 森林(もり)づくり支援事業費 / 6.2.2	30,400	15,000
エ 森林整備推進事業費 / 6.2.2	38,238	10,000
オ 木の温もりに触れる環境づくり事業費 / 10.3.1	10,043	10,000
計 (5事業)	82,255	37,374

※ 森林環境譲与税を財源に積み立て、林業に係る人材育成や担い手確保、森林整備等の事業の財源として役立てます。

6 性質別経費の状況

◇性質別経費の増減状況

(単位：千円)

	令和5年度	令和6年度	増減	増減比
義務的経費	8,082,501	8,117,132	34,631	0.4%
人件費	3,065,368	3,082,792	17,424	0.6%
扶助費	2,889,026	2,840,374	△48,652	△1.7%
公債費	2,128,107	2,193,966	65,859	3.1%
投資的経費	2,245,197	1,894,722	△350,475	△15.6%
普通建設事業費	2,195,197	1,844,722	△350,475	△16.0%
うち人件費	28,846	28,664	△182	△0.6%
災害復旧事業費	50,000	50,000	0	0.0%
その他の経費	8,622,302	8,088,146	△534,156	△6.2%
物件費	3,892,643	3,921,582	28,939	0.7%
補助費等	2,003,275	1,903,798	△99,477	△5.0%
繰出金	1,312,199	1,333,668	21,469	1.6%
その他	1,414,185	929,098	△485,087	△34.3%
合計	18,950,000	18,100,000	△850,000	△4.5%

(1) 義務的経費は 3,500万円の増額 (0.4%の増加)

人件費は、定員管理計画に基づき一般職の職員数を前年度当初と比較し、5人減の338人とし、約2,600万円の減額となりましたが、会計年度任用職員に対する勤勉手当の支給開始や農業委員会の農地利用最適化推進委員の年額報酬の増額に加え、地域おこし協力隊の増員等により、前年度と比較し、約1,700万円の増額となりました。

扶助費は、乳幼児から高校生までの医療費を無償化するため、子どもに係る医療費給付が前年度と比較し、約1,600万円増額(37.5%)、障害者自立支援介護給付費がサービス利用件数の増加により約1,600万円増額(2.5%)となりました。

一方、児童手当が出生数の減少により1,000万円減額（△3.4%）、保育所運営委託料及び認定こども園運営費負担金が入所児童数の減少等により約7,100万円減額（△7.0%）となったことから、扶助費全体では、前年度よりも約4,900万円の減額となりました。

公債費は、第四次遠野市健全財政5カ年計画に基づき、プライマリーバランスを考慮し、市債残高の適切な管理に努め、令和3年度、令和4年度及び令和5年度に繰上償還を実施しましたが、白岩児童センターや鱒沢地区センターの新築工事や小友小学校長寿命化改修工事等に係る借入の償還が開始されるため前年度よりも約6,600万円増額となりました。

これにより、令和6年度末の市債残高は約171億4,800万円となり、前年度末の市債残高見込と比較し、約10億3,700万円の減額となります。

(2) 投資的経費は3億5,100万円の減額（15.6%の減少）

普通建設事業費は、第2次遠野市総合計画後期基本計画に登載する事業を中心に、前年度と比較し、16.0%減の約18億4,500万円を計上します。

今年度は、地域の特産を活かした農業と観光をつなぐ新たな拠点として期待される体験型ブルワリーの整備に係る補助金を3,500万円、老朽化した遠野ふるさと村水乃口茅葺屋根の改修工事に係る経費を約7,800万円、消防の広域化に向け、いわて消防指令センター総合整備に係る負担金を約1億5,000万円計上します。

また、前年度に引き続き、穀町市営住宅の新築工事に係る経費を約1億600万円、小友小学校校舎の長寿命化改修工事に係る経費を約2億4,600万円計上します。

一方、事業完了により、白岩児童センターの新築工事に係る経費約2億9,100万円、鱒沢地区センターの新築工事に係る経費約3億8,700万円等が減額となり、投資的経費全体では、前年度と比較し、約3億5,100万円の減額となりました。

(3) その他の経費は5億3,400万円の減額（6.2%の減少）

物件費は、市民の利便性の向上を図るため、書かない窓口システムの構築等に係る経費としてDX推進事業に約500万円、ヘルスケア事業をリニューアルした健幸ちゃれんじ応援事業に約3,800万円計上するほか、物価高騰対策として、学校給食の賄材料費を約1,200万円計上します。

また、ふるさと納税の増収に取り組み、返礼品費や発送業務委託料等ふるさと納税に係る経費を約8,900万円増額し、約1億9,900万円計上します。

前年度との比較では、し尿収集運搬に係る経費等、物価高騰や賃金引き上げによる人件費の上昇により各種業務委託料が増加傾向にあり、物件費全体としては、前年度よりも約2,900万円の増額となりました。

補助費等は、野生鳥獣害防止対策の一助となるジビエ事業支援補助金を約400万円、市営牧野使用料の見直しに伴い、牧野の利用促進と利用者の経済的負担の軽減を図るため、市営牧野利用促進助成事業費補助金を約6,600万円計上します。

前年度との比較では、新型コロナウイルス感染症対策事業の廃止、物価高騰対策事業の令和5年度予算繰越明許費による実施等により、補助費等全体としては、前年度よりも約9,900万円の減額となりました。

その他は、前年度の空き家等リノベーションに係る財団設立出資金の皆減や水道施設耐震化等推進事業出資金の令和5年度予算繰越明許費による実施等により、前年度と比較し、約4億8,500万円の減額となりました。